

秘

霧社事件ニ於ケル警官隊ノ行動概況

臺灣軍司令部

1057

第一、中備隊司令官報告（十頁）
一、警官隊全般ノ狀況

人霧社事件突發ニ當リ急遽全島ニ亘リ召集赴
援セシメシモノナルヲ以テ其素質ヲ異ニシ全般ノ統
制ヲ欠ク蓋シ己ハテ得サルモノアリ且之ヲ率ヒル幹
部又何等ノ準備ナク兇蕃剿討ニツキ一定成案ナ
ク一ニ萍一次出勤兵力（大泉中隊、山砲中隊）ニ依頼シ
之ヲ第一線ノ核心トシ之ニ連繫シ且指導ヲ受ケ得ルコ
トヲ期待シ居レルモノ、如クナリキ、然ルニ軍隊ハ支援ノ
位置ニ在リテ彼等ノ豫期ノ如キ積極的行動ニ出テサリ
シヲ以テ當時約三百ノ警官ヲ埔里ニ集中シ得タルニ拘
ハラス稍々躊躇セル狀況ニ在リ

以上ノ狀況下ニ於テ鎌田支隊ノ出勤ヲ見ルニ至リ大ニ警官
官等ノ志氣向上シ其手段モ積極的ニ討伐スルコトナリ

軍隊ト協同シ殆ント全部ヲ第一線トシ露社攻撃ニ参加

スルニ至レリ

2.

戦闘

参加情元ヲ見ルニ川東ノ星度及志氣ハ中ノ軍

隊ノ比ニ非ス第一線トシテノ任務遂行ハ殆ント期待シ得

ス各隊共著シク戦線ヨリ遅レ其素質ノ不良ナル事ヲ暴

露スルニ至レリ特ニ夜間ノ警戒ノ状態ノ如キハ数回無意

味ノ乱射ヲナシテ徒ラニ混雜ヲ惹起セシメ却テ有害無

益ノ状態ヲ呈セリ

松井大隊長ニ於テモ暗ニ其素質ヲ看破シ軍隊独

自ニ於テ戦闘ヲ指導スル如キ傾向ヲ生スルニ至レリ

3.

以上ノ如クニシテ逐次戦線擴張スルニ從ヒ疲勞倍加シ

且給養補充ノ必要一層大ナルニ至レリ然ルニ軍隊ニ於テ

ハ速戦速決ノ意味ニ於テ全部ヲ第一線ニ展開セシメ警官

又同意味ニ於テ全部ヲ展開セルヲ以テ素質關係上自然
第二線ノ如キ隊勢ニ陥ルニ至リシモ任務ハ依然第一線ナルヲ
以テ彈藥搬送等第二線業務ヲ心良シトセス茲ニ於
テ補給業務ノ停ヒテ來タスニ至レリ

以上ハ三十日迄ノ景況ニシテ當時戦闘ノ推移ヨリ考フル時
ハ敵ハ大体ニ於テマヘボ南方地區ニ逃入シ戦闘持久ノ狀
態ニナリシヲ以テ以上ノ狀態ニ鑑ミ警官側ニ任務ノ変
更ヲ要求シ十月二日ニ至リ左記ノ如ク統制アル活動ヲナスニ
至リ其面目ヲ一新セリ蓋シ警官側ハ非常ニ協調性ニ
富ミ以上ノ要求ヲ即時容レ得タルヲ以テ軍隊ト警官側
ノ關係ハ益々円滑トナリタルハ特筆スヘキコト、信ス

二、警官隊ト軍隊トノ協同ニ就テ

ハ叙上ノ如キ経緯ヲ以テ組織変更ヲ見ルニ至リ全般ニ於テ後

方勤務ニ當ル事トナリ一部ノ別働隊ヲ以テ積極的行動及
着人操縦ヲナスコトナレリ

目下ノ區分左ノ如シ

イ 本部附

四〇名

(庶務傳令電話物品會計死傷者收容)

ロ 物資援護隊

一六〇名

ハ 攻撃別働隊

八〇名

ニ 防備隊

三〇〇名

(工事道路新設陰蔽地清掃等)

ホ 警社警備隊

一三五名

(炊事ヲ含ム)

ヘ 萬大社警備

二五名

ト 豫備隊

五〇名

計 七九〇名

以上ノ如ク目下ハ敬告寮側ノ犠牲的共同ニ依リ兵站末地前
方ニ於ケル之等業務頗ル順調ニ行ハレアルモ今回ノ兵力増加ト
日次延長トに伴ヒ軍隊自身ニ於テ之等後方勤務ヲ實施
シ得ル如ク準備ヲ進ムル必要ヲ生セン

三 蕃人操縦ノ景況ニ就テ

イ 般順蕃

パーラン 一ニ〇

タカナン 二八

カツツク 一ニ

トシガン 二〇

シーパウ 一五

道路ノ補修食糧運搬
其他

ロ 敵蕃ニ敵意ヲ有シアル者

タウツワ

一五〇

トロツク

五〇

主トシテ川西警部ノ操縦ニ依リ搜索及闘争ニ用フ
目下散蕃ノ首級一〇〇ヲ獲アリ

第二 將來ニ關スル意見

一 警官ハ努メテ在郷軍人ヲ以テ充當スルヲ可トス
今回ノ行動ニ於テ警官隊ノ能力所期ノ如クナラサリシガ素ヨリ集
成ノ編成ニシテ疲勞極度ニ達シタルニ因ルモノアリト雖モ而モ其能
力ニ於テ不備アルハ爭フヘカラサル所ナリ 而シテ其基因スル所ノ
有力ナル一理由トシテ本島警官ノ採用法ヲ擧ケサルヘカラス 即
此採用法ハ試験制度ニシテ近來就職難ノ關係上多數ノ中
學校卒業生者甚タシキハ大學卒業生ノ應募アリテ筆記試

驗成績ヨリ彼等多數ノ合格ヲ見學力少キ在郷軍人ハ合格スルモノ少キニ至レリ

斯ノ如クシテ從來ニ比シ在郷軍人比較的減少シ遂ニ事變ニ於ケル能力不十分ヲ暴露セシモノ將來ニ於テハ在郷軍人ノ採用ニ就テ尙意ヲ拂フテ要スルモノナリ

ニ 軍隊警官隊協同戰鬪スル場合ノ指揮權ニ就テ

今回ノ動亂ニ於テハ軍ハ地方警察側トノ協同上態ニ守備隊司令官ヲ派遣シ以テ我ヲ要求ヲ徹底セシムルニ便ナラシメ其價値大ナルヲ認メタリ

將來ニ於テモ此種協同戰鬪ヲ見ルコトアルヘク此際ハ如上著意ヲ必要トスルノミナラス進ンテ戰場ニ於ケル警官隊ヲ統一指揮スルノ權限ニ就テ研究ノ要アリト認ム

霧社事件出動部隊人員表

台灣軍司令部
昭和五年二月五日調

部	階級	隊	守備隊司令部	一 步			二 步			山	飛	救	兵	合 計	考 備
				通信班	步兵砲隊	第三大隊	第一大隊	第三大隊	機關銃隊	通信班	砲兵隊	飛行隊	護衛班		
將校	將	一	一												一歩一第三大隊中ニハ虎港飛行場勤務者下士一、卒七、合八 二、本五日迄ニ分贈セル戦死者及後送患者ハ朱書ヲ以示ス但シハ一内朱書ハ後送患者トス 三、本表外憲兵隊ヨリ將校一、下士七、上等兵一ニ計ニ出動シヤリ
	少	一	一												
	大	一	一												
	中	一	一												
	尉	一	一												
	尉	一	一												
	尉	一	一												
	尉	一	一												
	尉	一	一												
	尉	一	一												
下士	曹	一	一												
	曹	一	一												
	曹	一	一												
	曹	一	一												
	曹	一	一												
	曹	一	一												
	曹	一	一												
	曹	一	一												
	曹	一	一												
	曹	一	一												
兵卒	卒	一	一												
	卒	一	一												
	卒	一	一												
	卒	一	一												
	卒	一	一												
	卒	一	一												
	卒	一	一												
	卒	一	一												
	卒	一	一												
	卒	一	一												
相 當 官	經	一	一												
	經	一	一												
	經	一	一												
	經	一	一												
	經	一	一												
	經	一	一												
	經	一	一												
	經	一	一												
	經	一	一												
	經	一	一												
計 合	計	一	一												
	計	一	一												
	計	一	一												
	計	一	一												
	計	一	一												
	計	一	一												
	計	一	一												
	計	一	一												
	計	一	一												
	計	一	一												

12-87